

み と や ま 御 津 山



御津北部小学校
校長室だより
令和6年6月26日
No. 3

大きな行事がたくさんありました。

6月でしたが、梅雨らしい天気にはならず、とても暑かったり、急な激しい雨が降ったりと異常気象を思わせるような日々でした。それでも、大部分は過ごしやすく、子どもたちが元気に運動場で遊ぶ姿や真剣に授業を受ける姿が見られました。いい顔がいっぱい見られました。大きな行事も、たくさんあった1か月間でした。



【1・3・5・6年生：授業参観】 5月24日

授業参観がありました。PTA総会より約一か月、子ども達の緊張も解け、普段の様子に近い姿を見ていただきました。

参観の後、5年生は野外教育活動、6年生は修学旅行の説明会が開かれました。5年生の野外活動は、1泊2日になりました。短くなくても、それまでの準備や学習、当日の体験でこれまで以上に充実したものになるといいます。

1・3年生の保護者の方には、環境整備活動を行っていただきました。春の陽気ですいぶん伸びた草を取ったり、刈った草を集めたりと熱心に活動していただきました。学校がとてもきれいになり、活動しやすい環境になりました。ご協力、ありがとうございました。

【5年生：田植え】 6月3日

5年生が田植えをしました。自分たちが、屋上で育てた苗がすくすく育ち、田植えの時期になりました。この苗を使い、田んぼの学習をしていきます。毎年、地元の山本和美さんに大きなご尽力をいただいています。広石地区の鈴木辰也さんのご厚意で、立派な田んぼを使わせていただきます。今年度も地元の若手農業従事者の集まりである「4Hクラブ」の方たちにもご協力をいただきました。広石区長鈴木貴彦さんの笛の合図で、一列ずつ移動し、順に苗を植えていきました。段々手際がよくなり、素早く、きれいに植えることができました。終わった後には、すぐ横の水路で足を洗いました。子どもたちからは、「気持ちいー！」という声と共に、笑顔がいっぱいあふれていました。保護者のみなさん、そして地元のボランティアの方たちなど、多くの方にお手伝いをいただきました。ありがとうございました。



【6年生：修学旅行】 6月7日～8日 京都・奈良

6年生が修学旅行に出かけました。昨年度の修学旅行は、豊川豪雨のあったときでした。しかし、今年度は雨を気にすることなく、安心して旅行を楽しむことができました。

最初の見学地は、金閣寺でした。金閣の前で班別写真を撮るために集まって並ぶと、多くの観光客のみなさん（外国の方がほとんどでした）が、ずっとよけてくださり、とても順調に撮影ができました。お客さんが多かったので、やや速足にはなりましたが、日の光に照らされ輝く、金閣はやっぱり美しかったです。二条城では、鶯張りの床に感動し、最後には、鶯張りの仕組みを確認することができました。そして、清水寺へ。

清水寺は大混雑で、バスが駐車場にたどり着くまで時間がかかりました。添乗員さんや乗務員さんの機転で、何とか計画を変更せずに、絵付体験、清水寺見学、清水坂でのお買い物を済ませることができました。重い荷物を宿まで運んでくださった乗務員さんには感謝です。後で聞くと、清水坂での買い物で、お小遣いの多くを使ってしまい、「奈良でのお土産をどうしよう」と心配する子もいたようですが、思い思いに買い物をし、宿に戻ってきたときの笑顔は、とても良かったです。



宿では、自分の布団を敷くのに手間取る子もいましたが、それぞれの部屋からは、楽しそうな声が聞こえてきました。夕食は、とても美味しく、多くの子がお代わりをしていました。おひつに用意してあったご飯をぺろりと平らげ、宿の方が、あわてて次のおひつを用意するほどでした。「一緒に楽しむ時間が欲しいから、ずっと騒いでいたい」という声もありましたが、みんなの健康が第一であることを告げると、しっかり寝たい友達のことを考えて、静かにしてくれました。そのおかげで、翌日もみんな元気に、最後まで旅を楽しむことができました。

2日目は、奈良方面の見学です。移動途中の車窓から、任天堂本社のロゴが見えると、この旅行最大の盛り上がりを見せていました。みんな任天堂が大好きなのですね。奈良公園では、大仏を見学しました。大仏殿があまりに大きいので、ちょっとびっくり。その後の班別行動では、鹿せんべいを買って、鹿にあげました。・・・が、鹿がすごい勢いで近づいてくるので、1枚ずつあげるつもりが、(恐怖のあまり?) 10枚の束ごと、ぼいと地面に投げってしまう子もいました。手を上にあげてって言われても、迫ってくる鹿はやっぱり怖いですね。最後は法隆寺。同じくらの時間に見学を始めたのが、規模の大きな中学校。この集団に飲まれてしまうと、見学が遅くなってしまうため、後ろを気にしながらも落ち着いて、ちょっと素早く見学をしました。五重塔に金堂。派手さはないですが、ずっと昔からどっしりとたたずんできたと思うと、感慨深いものがありました。何とか最後まで、後ろの中学校に追いつかれることはなく、順調に見学ができました。学校に着いて、疲れていても、お家の人の顔を見ると、ニコツとなり、家族の大切さを感じた子も多かったようです。



この先いろいろな旅行をする子もいると思いますが、御津北の仲間みんなで行く旅行は、後にも先にも今回だけ。最後まで大きく体調を崩さず、みんなが旅行を楽しめたことは、とても素晴らしいことだと思います。この「いい顔いっぱい思い出」も、ずっと大切にしていって欲しいです。



【5年生：野外活動】 6月17日～18日 きららの里

5年生が、野外活動に出かけてきました。5年生全員が元気に参加し、活動を楽しむことができました。少し前の天気予報では、2日とも晴れ予報。それが、どういう訳か、雨降り予報に変わってしまいました。それでも1日目には、川遊び、カレー作り、キャンプファイヤーと雨を吹き飛ばし、すべて順調に行えました。



川遊びでは、水がまだ冷たく「大丈夫かな？」と思いましたが、きららの森全体に響き渡るような声で、元気に楽しむことができました。カレー作りでは、ドキドキしながらも班のみんなで協力し、どの班もととてもおいしいカレーを作ることができました。そして、キャンプファイヤー。夕方は雨の予報でしたが、ファイヤー広場で実施できました。（火の神様のおかげかな？）

各班のスタンツやみんなの歌や踊り、大きく燃え上がる炎のように、みんなで元気に盛り上がりました。終わりには、火の女神さまが降臨し、見事な火の舞を披露してくださいました。神谷先生からの歌のプレゼントもあり、大成功でファイヤーを終えました。助人として、学校が終わってから、急いで駆けつけてくださった先生たちの協力にも、感謝です。

2日目は、残念ながら激しい雨。（設楽町の学校は休校だったそうです。）昼近くに、豪雨になる予報があったため、予定よりも早くきららの里を後にしました。森林教室は、実際に森を歩くことはできませんでしたが、所員の原田さんが、植物や森の話をしてくださいました。クイズを出したり、実際の植物をみせてくださったりと、楽しく森の学習ができました。その後、思い出のストラップづくりをしました。学年でレクを楽しむことはできませんでしたが、ほぼ計画通りに実行し、無事に山を下りることができました。

「友情」「自然」「感謝」スローガン達成のために、協力し合う姿も見られ、この先の課題も確認できたすばらしい体験になりました。5年生、お疲れさまでした。



【プール開き】 6月19日（水）

プールの工事の関係で10日ほど予定より遅くなりましたが、今年度のプールが始まりました。一番はじめは1年生でした。少し水は冷たかったようですが、楽しく元気にプールに入ることができました。この日は、2年生と4年生も入りました。20日には、3年生、5年生、6年生もプールに入り、天気も良かったので、気持ちよくプールを楽しむことができました。約一か月と短い期間ですが、しっかり練習したり、水の感覚を楽しんだりしてもらいたいです。



暑さ指数を測る器具を運動場に置いたら、多くの子が気にかけて、「28度を超えた」とか「32度を超えたよ」と自分たちで確認したり、報告したりしてくれる姿が見られました。自分の身は自分たちで守るためにも、多くの子が気にかけて、熱中症予防をしてくれるといいです。

